

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

令和6年度病害虫防除情報第6号

茶の炭疽病について、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

茶の炭疽病の発生が多くなっています。防除対策の徹底を図りましょう。

1 作物名 茶

2 病害虫名 炭疽病

3 発生状況（経過）

- 1) 6月中旬の巡回調査の結果、炭疽病の発生面積率は85.7%（平年36.6%）で平年比多、発生程度（ m^2 当たりの病葉数）は10.8葉（平年3.8葉）で平年比やや多であった（図1、2）。
- 2) 向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並で、平年と同様に曇りや雨の日が続くことが予想されており（鹿児島地方气象台1か月予報 6月20日発表）、本病に好適な条件が続くことが予想され、注意が必要である。

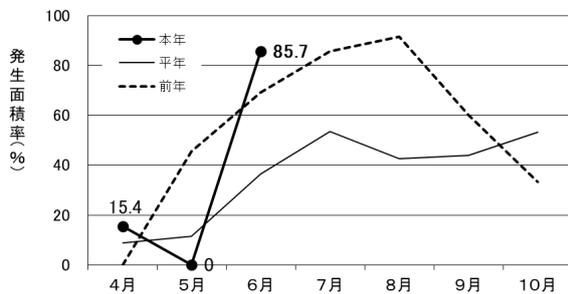


図1 発生面積率の推移

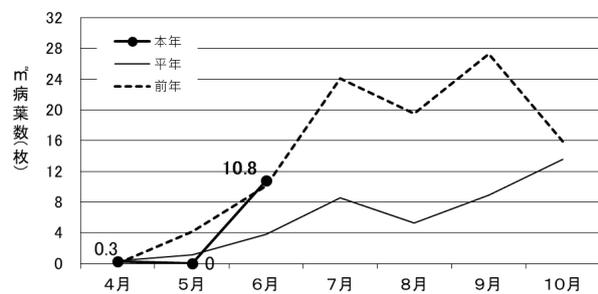


図2 発生程度（ m^2 当たりの病葉数）の推移

4 防除上の注意

- 1) 本病は樹上に残った発病葉が次茶期の伝染源となるため、前茶期に発生が多かった茶園では発生が多くなる傾向にある。また、病原菌は雨によって飛散するため、降雨が多い場合は注意が必要である。
- 2) 本病は開葉して間もない柔らかい新葉に感染するので、三番茶および秋芽の萌芽期～開葉期に重点的に防除する。
- 3) 品種により本病への抵抗性が異なるため、本病に弱い品種（「やぶきた」、「おくみどり」、「さやまかおり」等）は特に注意する。
- 4) 薬剤耐性菌の発生を防ぐため、同一薬剤の連用は避ける。

5 その他

6月1日から8月31日の3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょう。

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場病虫害防除・肥料検査課
(病虫害防除・肥料検査センター) 阿萬、久野

TEL : 0985-73-6670 FAX : 0985-73-2127

E-mail : byogaichu-hiryu@pref.miyazaki.lg.jp

HP : https://hinatamafin.pref.miyazaki.lg.jp/soshiki/noshi_byogai/index.html

